

令和8年度第1回大垣市国民健康保険運営協議会会議録要旨

議 題	議第1号 令和7年度大垣市国民健康保険事業会計の決算見込みについて 議第2号 令和7年度大垣市国民健康保険直営診療施設事業会計の決算見込みについて 議第3号 令和8年度大垣市国民健康保険料率（案）について		
日 時	令和8年5月18日（月） 14:00～14:40	場 所	大垣市役所 4階 情報会議室
出席者	運営協議会委員 出席 12名 欠席 1名 事務局 健康福祉部長、国保医療課長、国保医療課主幹5名ほか		
事務局	<p>定刻となりましたので、ただいまから、令和8年度第1回大垣市国民健康保険運営協議会を開催させていただきます。</p> <p>私は、国保医療課長の安田でございます。本日の司会進行を務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>委員の皆様には、大変お忙しいところご出席いただき、また、日頃から国民健康保険事業の運営に格別のご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。</p> <p>本運営協議会は、被保険者代表、保険医及び薬剤師代表、公益代表、被用者保険等保険者代表13名の委員の皆様から構成されております。本日は、ご都合により、本多委員からご欠席の連絡をいただいております。</p> <p>なお、本日の協議会は、委員の過半数のご出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、お手元の次第により進めさせていただきます。</p> <p>はじめに、健康福祉部長の大澤がご挨拶申し上げます。</p>		
部長	（あいさつ）		
事務局	<p>本会議の議長は、大垣市国民健康保険運営協議会規則第4条の規定により、会長に務めていただくことになっております。</p> <p>今川会長、よろしくお願いいたします。</p>		
議長	<p>皆さん、こんにちは。会長の今川でございます。</p> <p>規定に従いまして、議長を務めさせていただきます。委員の皆様方には、本運営協議会の進行にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>なお、本日の会議録署名者につきましては、杉崎委員さんと浅野委員さんをお願いしたいと存じます。</p> <p>議事に入ります前に、審議会等の設置及び運営に関する基準、審議会等の会議の公開に関する事務取扱要領の規定に基づき、本協議会は、公開するこ</p>		

	<p>といたします。</p> <p>傍聴者はいらっしゃいますでしょうか。</p>
課長	<p>傍聴者は3名でございます。</p>
議長	<p>はい、分かりました。傍聴を認めます。入室していただいでください。</p> <p>それでは、これより議事に入ります。</p> <p>議第1号「令和7年度大垣市国民健康保険事業会計の決算見込みについて」及び議第2号「令和7年度大垣市国民健康保険直営診療施設事業会計の決算見込みについて」の2議案は関連がありますので、一括議題といたします。事務局からの説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(議第1号「令和7年度大垣市国民健康保険事業会計の決算見込みについて」及び議第2号「令和7年度大垣市国民健康保険直営診療施設事業会計の決算見込みについて」説明)</p>
議長	<p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
委員	<p>2点お尋ねいたします。</p> <p>1つは県支出金の関係ですが、これは国保会計の当初の段階で、県の方から大垣市にいくらということを示されるものだと思いますが、2ページの資料では、1億137万円の減になっています。これは、大垣市の保険料収入が上がった、あるいは、保険給付費が減った、そういったことと何か連動しているのでしょうか。</p>
事務局	<p>県支出金の保険給付費等交付金というのは、医療費や高額療養費等の分が県から交付されるものですが、元々当初予算で県が示しているものではなく、予算編成の際に、大垣市で医療費や高額療養費等にかかる金額を想定して予算を組む形になります。予算よりも少なかった場合、実際に使った分が県から入ってきますので、その差額がどうしても出てしまうという形になっております。</p>
委員	<p>ありがとうございました。もう1点は、繰越金の関係ですが、この繰越金というのは、基本的には運転資金ということで、流動性を確保しなければならないものなのか、あるいは、例えば定期預金みたいな形で運用して、国保財政にちょっとしたメリットが出るようなものなのか、その性格を教えてくださいたいと思います。</p>
事務局	<p>繰越金ですが、現時点では、若干保険料抑制のために使っている部分もありますが、令和7年度は補正を組んで、基金の方にも運用する形で積み立てさ</p>

	<p>せていただき、そちらの方でも活用しております。今後、県の保険料水準の統一がありますので、そちらも見据えた運用と保険料抑制という形で運用しております。</p>
議長	<p>他にご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、他にご意見、ご質問もないようでございますので、お諮りしたいと思います。</p> <p>議第1号「令和7年度大垣市国民健康保険事業会計の決算見込みについて」及び議第2号「令和7年度大垣市国民健康保険直営診療施設事業会計の決算見込みについて」の2議案について、原案のとおり承認することに、ご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	(異議なし)
議長	<p>ご異議なしと認めます。よって、2議案それぞれ原案のとおり承認、可決することに決しました。</p> <p>続きまして議事に入ります。</p> <p>議第3号「令和8年度大垣市国民健康保険料率（案）について」を議題いたします。事務局からの説明をお願いいたします。</p>
事務局	(議第3号「令和8年度大垣市国民健康保険料率（案）について」説明)
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p>
委員	<p>数字の確認ですが、4ページの被保険者数について1,003人の減少ということですが、これは、例えば4月1日の基準で転入と転出という関係で少しタイムラグが生じるから、あるいは、4月1日に就職をして、国民健康保険から抜けるというようなことで、一時的な数字と考えていいのか、本当にこの数字になるのかということをお尋ねしたい。</p>
事務局	<p>この数字は、あくまでも現時点での見込みという形になります。委員さんが言われたように、4月は転入・転出とか、社会保険に加入したり、離脱したりという手続きの方が多く、現状、例年の動きから見込んである数字になります。実際、この5月でも、まだ手続きされる方も多く変動がありますので、現状でこのぐらいの見込みという形で出させていただいております。</p>
委員	<p>もう1点ですが、最後に表がありますが、お尋ねしたいのは、国保の算定では、17,300世帯となっていますが、この17,300世帯の中央値になる所得がいくらからいなのか、国保の人数構成によって保険料は違ってくると思いますが、大体どれくらいになるのかということをお尋ねしたい。</p>
事務局	<p>まず、加入世帯の割合も含めてお話しさせていただくと、国保の去年の実</p>

	<p>績では、1人世帯が67%、7割弱、2人世帯が25%近くで、1人、2人世帯で9割ぐらいの世帯構成になります。所得の状況ですが、一概には言えないですが、国保の例年の実績等から見ると、年金世帯の割合が多いような状況ですので、所得としては200万円以下の方が一番多いような状態です。もちろん、高い方もいますが、平均すると200万円前後というのが中央値になるような状況です。</p>
委員	<p>ありがとうございました。もう少し高いのかなという想定をしていたのですが、これくらいであれば、保険料が極端に大きな数字にはならないのかなと安心をいたしました。</p>
議長	<p>他にご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、他にご意見、ご質問もないようでございますので、お諮りいたします。</p> <p>議第3号「令和8年度大垣市国民健康保険料率（案）について」を、原案のとおり承認することにご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>（異議なし）</p>
議長	<p>ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認、可決することとします。</p> <p>以上で、本日予定の議事は終了いたしました。</p> <p>その他ご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p>
委員	<p>（発言なし）</p>
議長	<p>委員の皆様には、円滑な議事の進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>それでは、進行を事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>今川会長、議事進行ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様には、慎重なるご審議をいただきありがとうございました。</p> <p>ここで、委員の皆様にご報告がございます。</p> <p>お手元に、「特定健診等の受診率向上に向けた取り組みについて」という資料が配置されているかと思えます。そちらのご報告をさせていただきます。</p> <p>特定健診の受診率が低いという課題がございますので、新たな取組として2点、委員の皆様にご報告するものでございます。</p> <p>1点目ですが、「市民健康力向上講演会」の開催でございます。</p> <p>2月の前回の運営協議会で、委員からご提言いただいたことを具現化するものでございます。</p>

(1)の趣旨ですが、市民が自身の健康状態を正しく理解し、主体的に健康管理に取り組む力「ヘルスリテラシー」を高めることを目的とし、特定健診の受診結果を活用した専門的な講演と体験型の測定・相談コーナーを組み合わせることで、市民が健診結果を受け取るだけで終わらず、日常生活での行動変容に繋げられる機会を提供するため、市民講演会を実施したいと思っております。

(2)の開催概要ですが、日時は7月20日、海の日(祝日)です。13時30分から大垣市情報工房5階のスィングホールで実施いたします。定員は200人程度、参加料は無料でございます。主催は大垣市ですが、三師会である大垣市医師会、大垣歯科医師会、大垣薬剤師会の皆様にもご協力いただきながら実施したいと考えております。

(3)のプログラムですが、大垣市長による開会あいさつ、講演は、地域医療の第一人者である沼口医師会長と豊田大垣市民病院長のお2人をお願いすることを考えております。その後に質疑応答を予定しております。

(4)ですが、体験・相談コーナーということで、健康相談や骨密度測定、血管年齢測定といったものを実施したいと思っております。

また、今準備中ですが、豊田市民病院長の健康コラムというものを市の広報紙で連載しておりますが、それらを集め冊子にして、参加者の方に配布したいということも考えております。

今回、国民健康保険の事業ということになりますが、それに限らず、大垣市民の方全てに参加していただければと思っております。本日、被用者保険の山西委員さんも出席いただいておりますが、協会けんぽの皆様にも参加いただいたり、イビデン健康保険組合や大垣共立銀行健康保険組合の皆さんにも、参加についてお声掛けしていきたいと思っております。

あと、体験コーナーの一部に、食育SATコーナーということで、西濃保健所から資材を借りまして、本日、河野保健所長さんも出席いただいておりますが、職員の方にも協力いただきながら、こういったイベントを実施していきたいと考えているところでございます。

2点目ですが、「医療機関へのアンケート」の実施ということで、国民健康保険の特定健診、また、後期高齢者医療、75歳以上の方のぎふ・すこやか健診というものを実施しております。この受診率の向上には、かかりつけ医の先生方との連携が極めて重要であると考えております。医療機関における現状や課題、今後のあり方等について、院長先生方のお考えをお伺いしまして、より実効性のある取組に繋げるため、特定健診等の実施医療機関の皆様を対

象にアンケートを実施していきたいと考えております。

調査の内容ですが、医療機関の基本情報、患者の特定健診に対する認識・行動、受診勧奨の実施状況と課題、患者さんのヘルスリテラシーや生活習慣病予防の取組、市への要望として、連携や支援ニーズについてどういうものがあるのかといったことをアンケートという形で実施していきたいと考えております。

あと別添で、昨年に引き続き、ガキ健キャンペーンということで、水都生き生き健康プロジェクトの一環として、特定健診も対象事業ですが、2,000ポイントが500名に当たるキャンペーンを、締め切りが12月25日という形で実施していきたいということがございます。

また、昨年度もご報告させていただきましたが、6月7日に、こちらも水都生き生き健康プロジェクトの一環として、健康増進啓発フェアということで、まちなかスクエアガーデンに合わせ、特定健診等のPR、がん検診等のPRを実施していきたいと考えているところでございます。

少し長くなりましたが、ご報告をさせていただきました。

次回の運営協議会でございますが、来年2月中旬を予定しております。日程が決まりましたら、改めてご通知させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、これもちまして、令和8年度第1回大垣市国民健康保険運営協議会を閉会いたします。本日は、誠にありがとうございました。